

# ラーニングテクノロジー開発室

## ニュースレター

### WebCT活用授業レポート

### 教室での授業を補完するWebCTの活用例



今回は、理工学部航空宇宙工学科の大森隆夫先生にお話をうかがいます。

**LT** どのようにお使いになっているのでしょうか。

**大森先生** 最近の試みとしては、試験前に、練習問題と解答を配るのに使いました。試験に向けてこの問題を解いてしっかりと練習をすることを目的としています。公平性の観点から、その回の授業に出ていなかった学生も入手できるようにしたいと考えていました。それに、授業の最終回の後からでも配ることができます。今回は、練習問題の作成が間に合わなかったで、「あとでWebCTに出しておくからね」と言っておき、試験の1週間前に載せました。以前はプリントした練習問題を渡すので研究室に取りに来るように言って部屋の前にプリントを置いて自分で取れるようにもしていたのですが、取りに来ないんですね。WebCTに載せると自宅でもアクセスできますから、学生にとっても良い形で情報提供ができたと思います。特に今回のように試験まで日がない時は、助かります。それから、プリントしたり、配る時間が省略できますから、それもメリットですね。

**LT** 確かに、授業以外のタイミングで資料を配付し、受け取ることができるのは教員と学生の双方にとって大きなメリットがありますね。

**大森先生** 紙と電子書類の利点はそれぞれにあります。授業は、基本的には黒板に手書きで進めています。学生にはノートに一つ一つ書きながら進める

勉強の方法を通して、ものを理解することはどういうことかを知ってもらいたいと考えています。その中で、視野を広げたり、興味を持たせる意味で写真をプロジェクトで見せることがあります。たとえば、ジェット気流が目で見えるような資料写真などです。これらは、まだWebCTに載せていないのですが、いずれ載せるのも良いかなと思っています。

**LT** 学生が見たいと思ったときに資料をまた見ることができるという意味では、WebCTは教室で行われている授業を補完する手段の一つと言えます。その他には、どのようなことをお考えでしょうか。

**大森先生** 後期からは、連絡事項の徹底、たとえば実習に使う製図道具をきちんともってくるようにといったことなどをしっかりと周知するのにも使おうと考えています。また、あらかじめ問題や解答を少しアップロードしておくのがいいかなと思っています。できれば解決に至るヒントなどを途中で出せるようにして、自分で勉強できるようにできるとよいのですが。問題はともかく、ヒントなどをしっかり準備するとなると、結構大変そうで躊躇しますね。

**LT** そうですね。まず教問でも載せられるのはいかがでしょう。先生が準備された問題解答のセットをテストの形式にしてWebCTに載せる作業はLT開発室でお手伝いしています。いつでもお声がけいただければと思います。今日はありがとうございました。

## お知らせ

### ◆ FD・LT合同セミナー「授業改善セミナー」

・日時:11月15日(月) 13:20～

(宇都宮キャンパスは学祭後片付けで休講の日です)

・会場:宇都宮キャンパス 本部棟2号館1階101室

授業実践の考え方や実践結果・授業改善などの情報を共有し、教育改善に役立てることを目的としたセミナーです。

詳細はLT開発室のウェブサイトをご覧ください。

### ◆ 情報教育研究集会 参加者募集中

平成22年度 情報教育研究集会が、12月10～11日に京都府民総合交流プラザ京都テルサにて開催されます。詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://conf2010.media.kyoto-u.ac.jp/>

### ◆ セミナー・学会・大会等 報告

#### ☆私情協 ICT利用による教育改善研究発表会

私情協主催による「ICT利用による教育改善研究発表会」が8月7日に開催されました。本学からは佐々木茂講師の発表があり、教職員5名が聴講参加しました。

#### ☆教育システム情報学会第35回全国大会

教育システム情報学会(JSiSE)主催による「第35回全国大会」が8月26～28日に開催されました。本学からは、教員5名が参加し、4件の発表を行いました。

#### ☆私情協 教育改革ICT戦略大会

私情協主催による「教育改革ICT戦略大会」が9月1～3日に開催されました。テーマ別自由討議の分科会Aにおいて、渡辺准教授が本学のLMSの導入と活用例について講演を行いました。本学からは教職員8名が参加しました。

以上3件の報告の詳細は、LT開発室のウェブサイトをご覧ください。

#### ☆第66回LTセミナー「ID入門セミナー」

放送大学 ICT活用・遠隔教育センター川淵明美先生を招聘し、インストラクショナル・デザイン(ID)をテーマとしたワークショップを行いました。セミナーの詳細や資料、ビデオはLT開発室のウェブサイトまたは、WebCTの「eラーニングの広場」をご覧ください。

## 宇都宮キャンパスにおける講義ビデオ配信システムの活用



宇都宮キャンパスでは、2009年度より新しく講義ビデオ配信システム(ビデオライブラリ)を導入し、授業などで活用しています。2009年度では、前期・後期合わせて28科目の授業で活用されました。ビデオライブラリを使うことで、講義や実験・実習の手順などのビデオを履修者に限定してインターネット配信できます。配信に際しては、履修者が教材の一部として参照しやすいように、ビデオライブラリ上のビデオへのリンクをWebCTコース内に配置しています。ここでは、ビデオライブラリが授業でどのように利用されているのかをご紹介します。

ヒューマン情報システム学科の古井貞隆先生は、教室での数学の講義を90分通して撮影し、不要な部分をカットしたビデオを通学課程と通信課程の両方で活用しています。

ヒューマン情報システム学科の熊澤弘之先生は、宇宙通信学などの講義を90分撮影したあと、学習項目ごとに分割し、これらをWebCTコース内の対応する学習コンテンツから関連付けて配信しています。これにより、履修者は必要な学習項目に焦点を絞った学習がしやすくなります。

総合基礎の横山明子先生は、キャリアデザインなどの授業において外部講師の講演を録画し、履修者に対して配信しています。

情報科学科の荒井正之先生は、プログラミングの授業においてミニ講義などを配信するのに活用しています。ミニ講義は最初から配信を目的として授業時間外に撮影したもので、WebCTコースコンテンツから関連付けて配信しています。荒井先生のほかにも、実習授業などで行ったミニ講義やツールの使い方の説明などをその場で撮影したあと、配信している事例があります。このような短時間のビデオは、理解する上でつまづきやすいポイントの説明や、授業後に必要になった補足説明、実験・実習の手順などの説明に活用できます。

以上のようなビデオ配信は、履修者の復習や欠席者のフォローのほか、eラーニング補講にも活用できます。

今回ご紹介したようにビデオライブラリを活用するためには、講義などの撮影、ビデオの編集、配信の設定やWebCTコースからのリンク作成作業が必要になります。LT開発室ではこれら一連の作業を支援しており、実際に活用されている多くの先生方は、この支援サービスを利用しています。また、ビデオ教材を活用する上でのご相談も随時受け付けておりますので、ご興味のある方はLT開発室までお声かけください。


### WebCT Tips

～Internet Explorer8からのWebCTアクセス～

Internet Explorer8 (以下IE8) でWebCTにログインすると、MyWebCTが表示されるまでに非常に時間がかかることがあります。こんな時は、IE8の互換表示機能をお使いください。この機能を使うと古いブラウザ向けに設計されたWebサイトを表示でき、テキスト・画像・テキストボックスなどが正しく位置合わせされていない場合に、正しく表示されるようになります。

互換表示の設定方法には2つあります。

#### ☆互換表示ボタンでの設定

アドレスバーにある「互換表示」ボタンをクリックします。

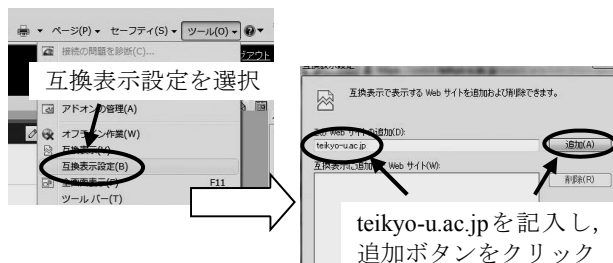


### eラーニングの広場から LTセミナーの資料、ビデオが見られます

WebCTの教職員限定コース「eラーニングの広場」では、帝京大学WebCT教職員ユーザのための情報を公開しています。その中の1つとしてLTセミナーで使用した資料、録画したビデオを掲載しています。ぜひご活用ください。

#### ☆「互換表示設定」に互換サイト追加での設定

ツールバーの「ツール」→「互換表示設定」を選択します。WebCTであれば、「teikyo-u.ac.jp」を互換サイトとして追加します。



**編集後記** 今年の夏は暑かったですね。暑さ寒さも彼岸までと言いますが、お彼岸後は本当に朝夕涼しくなってきました。学内でも金木犀の香りや木々の色付きで秋の訪れを感じることができるようになりました。後期授業も始まり何かと忙しい日々、体調を崩さないよう気をつけたいものです。前期はWebCTを活用した授業が160科目ありました。(渡部)



### ラーニングテクノロジー開発室連絡先

宇都宮キャンパス本部棟2号館2F 203室  
◇室長：熊澤 弘之  
◇室員：渡辺 博芳，古川 文人，高井 久美子，及川 芳恵，渡部 里美，秋澤 里美

<http://www.LT-Lab.teikyo-u.ac.jp/>

028-627-7243 (直通)  
LT-Support@LT-Lab.teikyo-u.ac.jp

